

！ 防災コラム ！

☎総務課危機管理室 ☎(52)3744

「家庭備蓄」を行いましょう ～ローリングストックのすすめ～

「ローリングストック」とは、普段使用する食料品や日用品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限や使用期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量のものが備蓄されている状態を保つ備蓄方法のことです。

備蓄品の例については、「高島町防災マップ」の4ページに記載しています。その内容を参考にしながら、自分や家族の現状に合った備蓄品の準備を進めましょう。

ここがイイね！ローリングストック！

- ①買い置きのスペースを少し増やすだけで済む
- ②費用や時間等、普段の買い物の範囲でできる

備蓄の目安＝家族の人数×3日～1週間分

【なぜ家庭備蓄が必要なの？】

災害が発生したら、ライフライン復旧まで1週間以上を要するケースが多くみられるからです。物流機能の停止によって、1週間は食料品や日用品が手に入らないことも想定されます。

【災害備蓄品を揃えましょう！】

ライフラインが止まった時のことを意識して、普段使わない災害対策用の備蓄品も揃えましょう。(カセットコンロやガスボンベ、簡易トイレや給水タンク、給水袋等)



令和3年3月全戸配布
「高島町防災マップ」
▼データ版はこちらから



【燃料も買い置きで安心！】

東日本大震災の際には、燃料の供給が滞り、ガソリンスタンドに大行列ができたという例がありました。過去の災害の教訓を踏まえ、燃料メーターが半分程度になったら、自動車の燃料は満タンにしておくように心がけましょう。また、冬期間は、暖房機器の燃料となる灯油を、1缶多めに備えておきましょう。

【参考サイト】

家庭備蓄ポータル(農林水産省) ▶

